

平成18年度第2回幹事会報告

平成18年7月4日
於：国立病院機構京都医療センター

[出席者]

幹事：井上智奈美、神山貴子、佐藤道子、寺澤裕子、増田 徹、松尾知香、松井美抄枝、若杉亜矢

オブザーバー：山室真知子

事務局長：林 伴子

[各部からの報告]

■事務局（総務・会計・目録）

1. 会員異動

退会：松原徳洲会病院

2. 図書館ネットワーク

第90回近畿地区医学図書館協議会例会（06/04/28 天理）に林氏が出席した。当協議会に係る案件としては、シンポジウムの開催について話し合った。

NPO 法人日本医学図書館協会第77回総会（06/05/25-26 愛知）に山室・若杉・神山・中村各氏が出席した。

3. 総合目録 Web 版の進捗状況

山室氏は、早急にトップページの文例を作成し、株式会社サンメディア大西氏に提出する。また、機関情報修正の連絡先メール（自動配信）の宛先を、林（事務局）・山室（目録担当）・寺澤（名簿管理担当）各氏とすることを株式会社サンメディア大西氏に連絡する。

今後は、ヘルプ画面の差し替え、本番向けID とパスワードの発行、通知書の発行、データファイルの更新などの作業がある。

4. 複写許諾書

会誌「病院図書館」の内容を複写したいという申し出があり、事務局長名で複写許諾書を発行した。

5. 業務委託

他業者との折衝を行っていないため前回から

の伸展は特にない。

6. 会計

今年度分の会費請求作業を始める。

■研修部

1. 部長と部員について

研修部長は林氏が就任し、事務局長と兼任する。

部員は、幹事の神山氏と桑村純子氏（洛和会音羽病院）と中村雅子氏（大阪府立母子保健総合医療センター）が担当する。人員不足のため前年度の研修部員たちにも協力を要請する場合がある。

2. 研修会開催予定

●第22回勉強会

日時：2006年7月22日（土）13時～17時

場所：京都桂病院

内容：新入会・新担当者向けの勉強会

●第111回研修会

日時：8月第2週目

場所：大阪（会場未定）

内容：PubMed 検索基礎の基礎、看護研究のための文献検索、一般検索エンジンの使い方など（講師未定）

●講習会

日時：8月頃

場所：未定

内容：ブックコーティング・補修など

●近畿地区医学図書館協議会等シンポジウム

日時：未定

幹事館：兵庫医科大学

実行委員：中村・桑村両氏（第1回実行委員会は7月10日開催予定）

●第112回研修会

日時：12月1日（金）（時間未定）

場所：関西労災病院（会場交渉中）

内容：Electronic Resources Librarian のための EBM・EBN・EBH 情報解題、研修医受け入れのための必備図書解題、医学の基礎知識－EBM 志向の皮膚科診療、便利ツールの紹介など

- 第113回研修会（事例・研究報告会）・第33回総会
 日時：2007年3月23日（金）
 場所：京都テルサ
 内容：事例・研究報告、各研究班からの報告（4題）

■会誌編集部

1. 会議など

5月20日（土）に第2回編集部会を藍野大学中央図書館にて開催した。出席者は井上・寺澤・松尾・若杉・増田各氏。

第3回編集部会は9月2日（土）に藍野大学中央図書館にて開催予定。

2. 会誌編集の進行状況

26巻1号は2校原稿まち。26巻2号は初校まち。26巻3号は8月中旬締切で原稿依頼済み。

3. 特集予定

● 3号 研究支援（仮題）

文献検索の方法（第111回研修会講師に原稿依頼予定）、文献検索のオリエンテーション事例報告（増田氏）、論文の書き方について解説（編集部）、統計学についての基礎的な知識の解説（藍野大学助教授）

● 4号 はじめての図書館員へ（仮題）

蔵書管理1（貸出・返却など資料の管理方法）、蔵書管理2（受入・分類・装備・オンラインジャーナルの登録など）、相互貸借（礼儀とマナーを重点的に、会員の義務であることも付記）、文献入手（所蔵調査の方法・業者使用の場合・無料で入手する場合）など。執筆者未定。

● 別冊「What's EBM?」

2校まち。12月までには発行する予定。

発行にあたり、ISBNの取得を提案し、幹事会にて承認された（流通バーコードは取得しない）。初期費用は¥17,000で、更新費は5年ごとに¥2,100かかる。今後当協議会で発行する単行本にはISBNを付与する。出版社名が近畿病院図書室協議会となり、著作権は当協議会が

保有する。

販売促進のため、当協議会ホームページに記事掲載を佐藤氏へ依頼する。また「病院図書館」に広告を掲載する。研修会などで販売する。

■統計調査部

統計調査の準備を始める予定。今年は詳細版調査の年にあたる。佐藤氏は経験者である小田中・寺澤・増田各氏と相談のうえ調査項目を検討し、幹事会に諮ったあとで会員へ調査を依頼する。調査依頼は9月～10月を予定している。

■ウェブワーキンググループ

1. 活動報告

会員名簿、会誌目次、事務局だよりについては、関係部署からデータ提出があったため、最新版に随時更新した。

6月18日に、掲示板のプログラムをスパム回避用に更新し、メニュー名称も「掲示板：KHLA Forum」に変更した。

2. 今後の予定

小田中・佐藤両氏でホームページ全体をアップグレードする。

【協議決定事項】

1. 新規入会申請

神戸赤十字病院：新会則内規にもとづく条件を承諾のうえで入会を認める。

大阪ハイテクノロジー学院：入会申請書の提出まち。

2. 研究助成金

● 病院図書室の必備ツール分析（新規申請）

主任研究員：桑村純子氏（洛和会音羽病院）、共同研究員：佐藤道子氏（兵庫県立光風病院）

● 海外欧米の患者図書室の文献的考察（新規申請）

主任研究員：若杉亜矢氏（松下記念病院）、共同研究員：山室真知子氏（京都南病院）・杉本節子氏（武庫川女子大学）

• 病院図書館員の業務分析 (継続申請)

主任研究員：中村友紀氏 (星ヶ丘厚生年金病院)、共同研究員：寺澤裕子氏 (関西労災病院)・山室真知子氏 (京都南病院)

• 仮想患者図書館 (継続申請)

主任研究員：中村雅子氏 (大阪府立母子保健総合医療センター)、共同研究員：杉本節子氏 (武庫川女子大学)・中馬良子氏 (NPO 法人医療機関内図書サービス ito)・松本純子氏 (住友病院)

上記 4 題に対し研究助成金を支給することを認める。ただし、仮想患者図書館研究班については、支給条件である会誌掲載 (前年度分) を実行していないため、原稿を提出することを条件に支給を認める。

3. 近畿病院図書室協議会総合目録 Web 版の愛称

掲示板にて愛称を募集したところ、1 件の応募があった。幹事会にて検討した結果下記に決定した。またロゴマークについても検討中である。

愛称：Kinki Webcat

将来的に単行本データも目録に登録する予定であるため、単行本データの登録を開始した段階で愛称を「Kinki Webcat Plus (ぷらす)」にする。

第 3 回幹事会は、10 月初旬に関西労災病院にて開催する予定。